

<株式会社エフエム東京 第362回放送番組審議会議事録>

1. 開催年月日:平成21年10月6日(火)
2. 開催場所 :エフエム東京 本社10階 大会議室
3. 委員の出席:委員総数7名(社外7名 社内0名)
 - ◇出席委員(5名)
 - 子 安 美知子 委員長 青 池 慎 一 副委員長
 - 内 木 文 英 委員 渡 辺 貞 夫 委員
 - 内 館 牧 子 委員
 - ◇欠席委員(2名)
 - 横 森 美奈子 委員 香 山 リ カ 委員

4. 議題:

【番組名】「フロンティアーズ～明日への挑戦」(ダイジェスト版)

【放送日時】2009年7月18日(土)18:00～18:30放送分

【番組概要】

「技術」で明日を切り開こうとしている人たちをゲストに迎えて、彼らが創り上げる未来に迫る番組。科学者、職人、ミュージシャン、デザイナーなど、毎回さまざまなジャンルの第一線で活躍するゲストのロングインタビューを中心に、彼らの苦労とそこから生み出されてきた技術を紹介しています。

本日までご試聴いただくのは、7月18日に放送した、NPO法人雨水市民の会事務局長、「ドクター雨水」こと薬学博士の村瀬誠さんの活動を紹介した回。雨水の有効活用を提唱した一連の活動が評価され、世界中の未知なるものへ挑戦する人々を奨励するために1976年に設立された環境のノーベル賞とも言われる「ロレックス賞」を受賞し、フランスの本『世界を変革する80人』にも選ばれている人物です。番組では、村瀬さんが雨水に興味を持ったきっかけから、その雨水再利用の技術が国際的に認められ、活躍のフィールドを拓げていく経緯を紹介していきます。

ナビゲート役は、女優の桜井幸子。この番組には、強い想いを乗せられる、人に届く情感と温度とパーソナリティを持った「声」という媒介が必要だと考えました。ただ伝えるという作業ではなく、そこに、「人が辿った足跡に滲む想い」を乗せて伝えたい、それこそが桜井幸子さんを起用した最大の理由です。桜井幸子さんの声

には、決して大仰ではなく、静かに淡々と、だからこそ内に秘めた情熱を感じさせる力があります。

【これまでのゲスト】

プロゴルファー	矢野東(やの あずま)
雨水博士	村瀬誠(むらせ まこと)
チェンバロ製作者	高橋辰郎(たかはし たつろう)
ピッツァイオーロ	山本尚徳(やまもと ひさのり)
ランドスケープアーティスト	石原和幸(いしはら かずゆき)
クラフトビール醸造	岩本伸久(いわもと のぶひさ)
サーフボード シェイパー	田嶋三男(たじま みつお)
ニャティティ奏者	向山恵里子(むこうやま えりこ)
フラメンコ舞踊家	鍵田真由美(かぎた まゆみ)
砲丸職人	辻谷政久(つじたに まさひさ)
断震マンション 開発者	坂本祥一(さかもと しょういち)
理容師 第55代 日本チャンピオン	飛田恭志(とびた たかし)

< 試聴時間: 約20分 >

【委員の意見および社側説明】

(「○」委員意見／「■」社側説明)

- 良い番組だと思う。ただ、音楽の使い方が気になった。ナレーションの後ろに使っている音楽が、喋りを引き立てているように思えなかった。最初の方は単調で睡魔を誘うものであった。内容的には素晴らしい。これからも続けて欲しい番組だ。
- ラジオは一人一人に向かって語りかけてくれるのが素晴らしい特徴の一つ。それを感じさせてくれる良い番組だった。コトバが自分に向けて発せられているように感じた。雨水の話は非常に興味深かった。ただ、話が国内から海外に及び、大きくなってしまった。話の要素を1つに絞ったほうが分かりやすく良かったかもしれない。
- 素晴らしい番組だと思った。日々の生活の中で自分の無力さを感じることもあるが、この番組に登場する身近な人たちのひたむきな努力に触れると、自分にも何かできるのかもしれない、という勇気を与えられる。また、雨水の有効活用の啓蒙的な側面もあり、大変勉強になった。

- 第一線で活躍する無名の人に焦点を当てるのは英断だったと思う。ただ、それであれば、聴取者に聴いてもらう工夫が必要。例えば、「フロンティアーズ～明日への挑戦」というタイトルはメインとサブのタイトルの意味が重なる上に、“明日への挑戦”は言い古された言葉。違う副題にして欲しかった。個人的にも何度か聴いているが、ゲストの仕事の内容によっては 30 分聞き続けるのが大変なときがある。今回の雨水の話は、バングラディッシュ部分をちょっと広げすぎたかもしれない。ナレーションでひっかけりやつかみをつくる工夫が必要だ。
- 東京や世界のためにこのような活動をしている方を掘り出して紹介しているところに、TOKYO FMのアースコンシャス・ヒューマンコンシャスの理念を感じる。村瀬さんの地道な頑張りには感動させられた。無名の人だが、「空はみんなのもの」など当たり前の言葉に心を打たれる場面もあり、良い番組だったと思う。

5. 放送番組審議会の内容について

審議会の意見は、放送番組審議会事務局から各担当部長に伝達した。

6. 公表

議事内容を以下の方法で公表した。

- ① 放送：番組「リサ・ステッグマイヤーのクロノス」
10月30日(金) 5:00～8:30 放送
- ② 書面：TOKYO FM サービスセンターに据え置き
- ③ インターネット：TOKYO FM ホームページ内 <http://www.tfm.co.jp>

7. その他

次回審議会 11月10日(火)に開催することを決めた。

以上